



写真・市谷 健 ここ、いちばんっ! 女って強いんだヨ。

## もういちど喜ぶ顔を

ことしもたくさんご応募くださいまして感謝申し上げます。九千枚の写真が全部笑顔です。こんな素晴らしいフォトコンテストは他にはないと思います。入賞された那覇市の長堂とみえさんのお便りをご紹介します。――岩手に住む兄嫁の両親を(3頁)写したものです。お義父さんは農業をしていましたが、いまは週二回デイサービスに通っています。耳が遠くてみんなの会話に入

れず、一人だけテレビがお相手になりがちです。写真を送ったところお義母さんからこんな返事がありました。

『はじめは恥ずかしくて、まともに写真を見られませんでしたがおじいさんがこんなに楽しそうに笑っているのを見るのは初めてなので、ほんとうにびっくりしました。』

生きていてくれるだけでいい、という思いはいつもありますが、こんな笑顔があったのにと反省することがいっぱいです。いつも時間を気にしながら世話をしている、暗くなりがちだったのでこの

写真に救われた思いがしました。この嬉しそうな顔を手本に、どうにかしてもう一度、明るい笑顔を作ってみたいと思います。いっぱいお礼がいたいけれど、本当にありがとうございました。――。写真は沖繩に帰る長堂さんたちを見送るために外に出たときに撮影したものです。皆さんの写真を見ていて、相手の笑顔をひきだすものは自分の笑顔、そんなことを思いました。

株式会社ダスキン社長

伊東美幸

# 喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

no.434



## ものぐさ人間でも すてきな庭ができる ガーデニングのスズメ

その⑩

斉藤吉一

ウインターシーズンは、春の種まきや植え替えに備えて土づくりをマスターしましょう。初心者ガーデナーの味方、斉藤さんおすすめの方法なら、簡単、明快です。

### 赤玉小粒7割に、腐葉土3割

「これからガーデニングを始めたい」という方に、ぜひ知っておいていただきたいのが、土づくりのことで「冬は、お花が少なくなっちゃうし、あんまりすることがないわ」という方も、今までどんな土を買っていたか、振り返ってみてください。

「花壇用の土」とか「ベチユテアの土」、「パンジーの土」「バラの土」…。ホームセンターなどに行くと、いろんな種類の培養土が並んでいて迷ってしまいますね。はじめに、お花に合わせて土を買っていた方も多いのでは？ でも、配合されて売られている土は一切無視しちゃいましょう。何十種類もある培養土のコーナーは素通りしてください。

あなたが買う土はなんと「赤玉小粒」一種類！とにかく悩まず赤球小粒。それだけでいいんです。これ

は、ホームセンターならどこにでも置いてあるはず。でも、一番安く！それに完熟の「腐葉土」を混ぜてください。

赤球小粒に腐葉土の混ざった土が、すべての基本です。混ぜる比率は「赤玉7割に腐葉土3割」。これが、土と腐葉土の黄金比率なんです。

### コンソメスープにたくさんのクルトン

よい土のイメージは「コンソメスープに浸ったたくさんのクルトン」です。水と空気(水分と酸素)がバランスよく含まれている状態です。その中に腐葉土などの有機物が含まれていれば、外からの影響を緩和してくれます。水のやりすぎ、乾燥のしすぎ、肥料のやりすぎ、肥料不足、それらの影響から有機物がクッションになって守ってくれるのです。有機物はあなたがたい調整役というわけ。

もしあなたが、水や肥料の量を少しばかり間違えたとしても、有機物がなんとかしてくれくれます。有機物を含んだクルトン状態をもっともたやすく作ってくれるのが、赤玉小粒と腐葉土なんです。簡単でしょ？



青木美代子 お料理研究家

## 本格派タンドリーチキン ちよっと評判になるかも！

クリスマスにお正月。お決まりの定番メニューに飽きてしまったら、この奥の手の登場です。カレーではあまりに普段っぽい感じですが、これなら手をかけた素敵なおもてなし。スパイスの香りが本格的な簡単タンドリーチキンです。

### タンドリーチキン

鶏も肉2枚を大きめに切る。ブレンディールト2分の1カップ、りんご、タマネギのすりおろし各2分の1個分、ケチャップ50cc、シヨウガ、ニンニクすりおろし各大きじ2分の1、レモン汁大きじ1、塩小さじ2分の1、コシウ少々の調味料とカルダモン、ターメリック、ガラムマサラ、オールスパイス、レッドペッパー、コリアンダー等のスパイス各小さじ2分の1、小さじ1をボールに入れて混ぜ合わせ、鶏肉を入れてよく揉み込む。蒸気が立ち上がった蒸し器に、そのままボールごと入れて約15分

蒸す。蒸しあがった物をうつすら焦げ目がつくまで、グリルやオーブン、または網で焼く。スパイスはあるものを少量ずつ入れ、好みの味付けに。スパイスの代わりにカレー粉大きじ1と2分の1、2を入れても美味。焼きあがったチキンにレモンをキユッと絞ってアツアツを食す。スパイスの香りと鶏のジュシーな旨みが口いっぱい広がります。

### ビタミン豊富な野菜スープ

ニンジン、タマネギ、ジャガイモ、キャベツ、セロリなどを小口の角切りに揃えたスープ。コツは、オリーブオイルで初めに炒めたニンニクと、煮込む時に入れるツナとホールトマト(缶詰)。味つけはチキンブイヨンでパッと出まわります。



さあ、みんなを呼ぼう！  
大皿料理のおもてなし





## 「あなたの喜ぶ顔」フォトコンテストの結果発表

第2回「あなたの喜ぶ顔」フォトコンテストにたくさんの作品をご応募いただき、ありがとうございました。応募総数は前回の約2倍。ダスキンのメッセージ「あなたの喜ぶ顔が見たい」に共感いただいて、笑顔の輪は海外からの応募もあるほど広がってしまいました。今回も女性のパワーが目立ち、優秀賞3点のうち2点は沖縄の女性の作品。暮らしの中の自然な喜ぶ顔に思わずほほえんでしまいますね。

### 入賞

この作品にダスキン社長賞を贈らせていただきました。



「陽菜ちゃん、パパですよ!」  
広島県 山縣典子



「一緒がいいね」

神奈川県 大久保 淳

赤ちゃんの表情がなんと云えない作品です。おんぶをしている姿や背景とのコントラストがすごくいい。赤ちゃんの笑顔を引き出しつつ、シャッターチャンスを見逃さず、お父さんだからこそ撮れた写真です。

☆「喜びのタネまき新聞」表紙写真でおなじみの市谷健さんにも審査に参加いただきました。「全国から、前回を大幅に上回る9,000枚近い応募数に驚き、たくさんの笑顔に出会えたことを嬉しく思います。お子さんやお孫さんがかわいくてしょうがないという愛情あふれる作品が今年も多くあり、撮影者と被写体の距離が短いのも当コンテストの特徴に思えます。選考にあたっては、単に上手い下手だけではなく、被写体から溢れる表情や情感を重視しました。」(談)

## “8925枚”ものたくさんの笑顔、ありがとう!

優秀賞は下記の3作品に決定いたしました。

「喜びのタネまき新聞」の表紙を飾っていただきます。おめでとうございます。

### 優秀賞



「ハイ・ポーズ」

沖縄県 渡辺清華

大胆な構図が面白く、元気が出る笑顔です。渡辺さんと女の子の距離感が絶妙で、お二人の緊密さが写真から伝わります。



「金婚」

沖縄県 長堂とみえ

おじいちゃんとおばあちゃんの表情が、生き生きと写し出されている作品です。おばあちゃんの照れている笑顔がかわいらしいですね。



「メダル取っちゃった」  
愛媛県 木網武雄



「人波の中での出会い」  
愛知県 浅岡由次

「たのしいよ〜!」  
東京都 古田賢治



「楽しい瞬間」  
大阪府 岩淵廣満



「はずかしい〜!」  
北海道 水島直幸



「近所の愉快なおじさん」  
北海道 茂木敏夫



「愉快的仲間」  
東京都 宮森義雄



「100才のお祝い」  
宮城県 佐々木正義



佳作

●選考経過 第二回目の開催となった今回、あなたの喜ぶ顔「フォトコンテスト」の応募総数は8925点にものぼりました。審査では、「喜びのタネまき新聞」編集部が全応募作品から約300点を選出。その後、写真家の市谷健氏、アートディレクターの金子卓氏とタスキン広報・広告部のスタッフで50作品、優秀3点、入賞10点、佳作37点を決定。写真が大好きな社長の伊東英幸が飛び入りで参加し、その中からタスキン社長賞を選びました。

●写真の発表について この号で紹介している作品は、写っている方のご同意をいただいているものに限っています。掲載の有無にかかわらず、受賞者の方には賞金と記念品をお贈りさせていただきます。なお、優秀賞の3点は季節にあわせて、表紙に順次掲載させていただきます。

●写っている方の同意をいただかなかった方 入賞/神奈川県・山田益夫さん 佳作/福島県・村山和子さん/埼玉県・穴沢武さん







- ①「ママも映っている」 宮城県 藤原靖也
- ②「いちご大好き」 千葉県 大森シン子
- ③「はじける笑顔」 千葉県 井上雄三朗
- ④「パパ大～好き」 千葉県 渡辺 恵
- ⑤「優勝!」 東京都 和田雅美
- ⑥「楽しいね」 東京都 斎藤比呂子
- ⑦「出番前」 神奈川県 原田朝夫
- ⑧「大好きブランコ」 神奈川県 藤井千賀子
- ⑨「友達」 神奈川県 立石誠治
- ⑩「初めての山菜取り」 富山県 盛崎トシ子
- ⑪「歓喜」 長野県 宮沢千春
- ⑫「女剣士」 静岡県 薄井溢夫
- ⑬「夏休み」 静岡県 岩本美由紀
- ⑭「祭りの日」 静岡県 滝井千恵子
- ⑮「あなたにバキューン」 静岡県 山下静美
- ⑯「暑い日」 静岡県 大石陽子
- ⑰「海辺の戯れ」 愛知県 高木博規
- ⑱「タオルふんどし気持ちいい～」 愛知県 小木曾正利

- ⑲「飛び入り参加」 三重県 吉野聖夫
- ⑳「Enjoy 100%!」 大阪府 牧野 信
- ㉑「ちゅっ」 大阪府 大野亜紀
- ㉒「もうすぐ盆おどり」 兵庫県 森山正巳
- ㉓「親子」 兵庫県 清水清一郎
- ㉔「もも」 島根県 田野保俊
- ㉕「可愛い孫に囲まれて」 広島県 大下一弘
- ㉖「雨あがり」 徳島県 浜田茹代子
- ㉗「熱戦の後で」 香川県 美藤 明
- ㉘「ママと何のおはなし?」 高知県 久村喜代
- ㉙「シャボン玉」 福岡県 百崎礼治
- ㉚「滝壺にて」 福岡県 長 吉秀
- ㉛「かたぐるま」 佐賀県 蒲原 彩
- ㉜「ただいま!!」 佐賀県 野田春子
- ㉝「2才の夏月ちゃん」 熊本県 平田和子
- ㉞「今日もごきげん」 熊本県 志賀洋子
- ㉟「家族」 鹿児島県 今村久美子





## 日記帳

岩手県陸前高田市 鈴木芳子

亡き母へ

来年の日記帳を届けたいのです

風薫る五月に

天寿を全うして

眠るように逝った 白寿の母

日記を書き続けて 七十五年

逝く三カ月前は

マジックペンの大きな文字で日記を書いていた

亡き母の好きだった日記帳に

庭先で黄葉した

銀杏を一枚そえて 届けたのです

どこを どのように

歩いていたら

届けることが出来るのでしょうか

亡き母の好きだった日記帳を

——母へ捧げる詩はいつだって、もの悲しく美しく。



## どんぐりバス

三重県桑名市 遠藤明子

晩秋の園外保育はどんぐり拾い。園児は40人です。一般のお客さんが乗車するバスに乗るので、先生もどんな状態になってしまうのか、想像もつきません。出発前に綿密に打ち合わせをして、皆で素早く乗る練習もして、いざ停留所へ。

すると何とそこには、園児のための臨時バスが停まっていたのです。バス会社の計らいでした。

楽しい計画を立ててくれた先生。1台増発なんて粋な心配りをしてくれたバス会社の方々。息子たちは優しい方達に守られて、とても幸せだと思えます。こんないい思い出を、いつまでも忘れないで欲しいと思いました。

——40人はトトロのねこバスに乗り込んだのです。



## グスツとジーン

仙台市 鈴木りり子

スーパーのレジ歴3年目。午後から出勤の前に友人の小学校の先生から頼まれた、子供のドンブク(綿入れ半てん)などを学芸会用に届けました。

店ではとびつきの笑顔で「いらっしやいませ」。声が低いため、いつも3オクターブくらい高く出して、時々声がひっくり返るほど頑張ってます。

それなのに、ああ！大失敗。お客様に渡した釣り銭が4千円も多く、レジの精算後、店長から厳しいお叱りを頂きました。実は4日前にも商品の個数を間違えて打ち込んだとクレームがあり、度重なる不祥事に店長は怒り心頭です。

が、落ち込む私に、不安を感じたのでしょうか、「気をつけて帰ってね」とフォローして下さいました。グスツと目の前がぼやけて見えませんでした。

帰ると夕食の支度が出来ていました。息子が、「帰りがあんまり遅いから」思わず心の中で合掌。後片付け中、友人の先生から電話で、学芸会の出し物に間に合ったとありがとっコール。二人のやさしさにジーンと励まされた1日の出来事でした。

——気を取り直して、また、明日からです。



## 人生

大阪市 森山ゆかり

私の故郷は小千谷市。今は新潟市内に住む実家の両親との電話でも、新潟県中越地震以来、地震の話題が多くなりました。母は74歳です。

小千谷で看護師として過ごした若き日の十数年。母は、冬の大雪の中、3人の男達が人力で引くソリに乗り込み、医師と共に往診に回りました。苦勞してたどり着いた訪問先の家々は、炊きたてのご飯と味噌汁でもてなして下さいさそうです。

母の小千谷への愛着がいかに深いか、42年ものつき合いの中で、初めて知った私でした。地震がきっかけと言ったら何ですが、母の人生の一端に触れた気がして、これからも心を通わせる機会を多く持つていきたいと思いました。

——雪の日、母はりり子です。

本当の幸せ  
 創立記念日、入社記念日  
 洗礼を受けた日、  
 あるいは失恋の日  
 泣いた日、なんでもよい  
 自分だけの記念日をもちなさい  
 忘れないために  
 そしてまた、思い出すたびに  
 あの記念の日から成長したか、退歩か  
 それをふり返るのも  
 楽しい人生ではないか

鈴木清一



兄

青森県八戸市 津嶋和子

私より2歳上の兄は8年前、52歳という若さでこの世を去りました。四人兄弟の中では一番勉強が苦手で、口下手でしたがいつも皆の話をニコニコと聞いていました。苦勞の多い母のために、中学、高校と新聞配達をし、お給料を家計のたしにと黙って母に渡していました。

母は割烹着で目をおさえ、手を合わせては言うのです。「ありがと」と。そんな優しい兄に先立たれた母の悲しみは大きく、間もなく痴呆が進んで今は寝たきりに。私や弟もわかりませんが、「母さん！」と声をかけ手を握ると、ニコリ笑ってくれます。その顔が兄の笑顔にそっくりで、ああ、兄が見守ってくれているのだと、今は私が母のかわりに割烹着で涙をふいています。

——優しさをありがとう。



群馬県高崎市 堀田幸子

神田明神祭で最年少の稚児太鼓。2歳4カ月の孫です。氷雨のなか、大人と一緒に寒がりもせずがんばりました。ちよつとイナセ！

## あなたのお便りや写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先  
 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号  
 新宿住友ビル内郵便局 私書箱 第47号  
 ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室  
 電話 03(5909)6703  
 e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

(編集室の住所が変わりました。よろしく願います)

●2ページの斉藤吉一さんの連絡先「庭の音」  
 FAX:0424-89-9488 e-mail:garden@kd5.so-net.ne.jp  
 ホームページのアドレスは www.monogusa.net



晴れやか

広島県廿日市市 森岡美佐子

先日デパートへ行った時のこと。昼食のため食堂に入り席に着くと、間もなく一人のご婦人が、「一緒にさせていた দিয়েよろしいでしょうか?」「どうぞ、どうぞ」とお答えすると「寒くなりましただね」とにっこり。注文の品が届く間に同年代のよしみで会話も進み、まるで十年來の友人のようにとても楽しい食事ができました。

食後も孫の話題などで話はずんで、うれしい時間を過ごすことができました。同席した方がもし黙って座った方であれば、ただ黙々と食べ終えたことでしょうか。あらためて言えば、なんだそれ位のことと一笑されるかもしれませんが、普段あまり人と接することのない身にとっては、とても心に染み入る心晴れやかな一日でした。

——晴れやかな日は、それだけで幸せ。

## ちよつと広告のページですけれど

### 冬の静電気ってホコリをよぶんですね

年末年始。最近ではクリスマスなどでもちよつと和風テイストが人気。大人っぽいかどうか落ち着く安らぎ感というか。わが家でもランプシェードを和紙のものに変えたんですが、ホコリをよんじゃって。で、エレクトロン使ってます。もちろん障子にも。この頃の障子紙は丈夫にするのと難加工とかで、ホコリをよび易い気がしています。重宝ですよ。あと、ウチのエアコンは壁の張り出しの下に設置してあるので、エアコン上部のすき間が広くなくて。エレクトロンで一拭きしたら、ビックリするほどのホコリがとれました。ココって盲点でしたね。拭いた後の心配もないし、快適です。

(鳥取市 山口ひとみ)

### ホームページでも

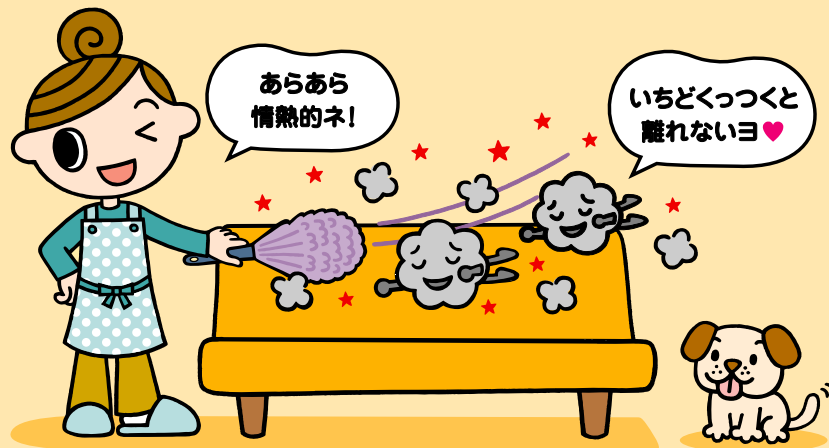
「喜びのタネまき新聞」がご覧いただけます。  
 ホームページのアドレスは  
<http://www.duskin.co.jp>



ダスキン豆知識  
クイズ



Q. ダスキンのある商品は、住まいのホコリたちにモテモテです。さて、その商品とは？

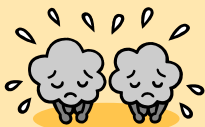


エレクトロン!

A. 「固定電荷」の魅力から、もうホコリたちは離れられない。

気になるホコリを、かる〜くひと拭きしてみてください。パイル(毛あし)にホコリがくっついて、離れようとしません。

ダスキンのエレクトロン。ホコリたちに好かれるヒミツは、パイル1本1本に植え付けられた固定電荷。これにホコリがしっかり吸着されて、時間がたっても落ちにくい、というわけです。また、静電気を嫌うパソコンなどに使えることも、おすすめポイント。ホコリたちにモテモテの、エレクトロン。その便利さは、あなたの心も奪ってしまうはずですよ。



あなたの喜ぶ顔が見たい。

「なでる」だけで、ホコリがとれる。キレイが、習慣になる。

**固定電荷の吸着パワー。** パイル(毛あし)に固定された電荷がホコリを吸着、離しません。  
**パソコンなどにも安心。** 静電気を逃す機能があるので電子機器に使っても故障の心配はなし。  
**凹凸のあるところも得意。** 細くてやわらかいパイルが凹凸やすき間のホコリも確実にキャッチ。  
**水気をきらう場所にも。** 皮革製品、紙製品、ピアノ、白木、ぬいぐるみなどに使えて便利です。



エレクトロン 補充

4週間定期補充料金 **735円** (税込) ③-5490 (モップ部のみ)

ハンドル(別売) 販売 お客標準価格 **126円** (税込) ③-5488

■カラー: パープル ■サイズ: 約43cm (ハンドル含む)  
■モップ部素材: ポリプロピレン、導電性繊維  
※補充商品: 製品を1セットお買い上げいただいた後、消耗品を補充する商品です。  
※販売: お買い上げいただく商品です。

※この用紙は再生紙を使用しています。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行: 広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集: 「喜びのタネまき新聞」編集部  
〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階 (私書箱47号)

TEL: 03-5909-6703 FAX: 03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

**0120-100100** www.duskin.jp